成田国際空港　第1ターミナルビル　1F到着ロビー

トイレ入口

日本人の「こだわり」が日本の美やおもてなしを感じさせる、印象的なアプローチ。「花」を表現する方法として、タイルや鋼板という無機質な材料を用いつつ、おもてなしの心や製作の技術力で日本らしさを表現。

多機能トイレ 入口

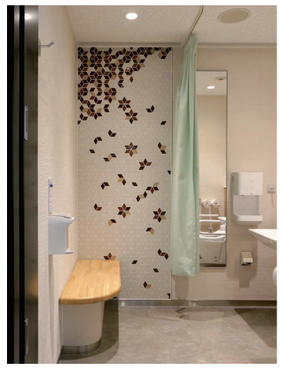
入口正面に、男女共用エリアを設定。左右勝手違いの多機能トイレとALL GENDERトイレで構成。さらに、通路幅は、大きな荷物をもった利用者や車いす使用者がアプローチしやすいように広くとられている。

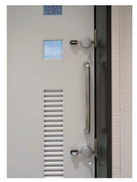
多機能トイレ①

多機能トイレ①は、収納式多目的シートとオストメイト用の汚物流しが設置され、車いす使用者が使いやすいようスペースを広く確保された男女共用となっている。

多機能トイレ②

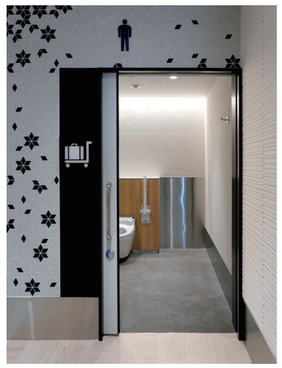
男女共用の多機能トイレ②は、大型の折りたたみシートやベビーチェアを設置。使いやすさと同時に空間としての統一感のあるデザインを実現したRESTROOM ITEM 01 フラットカウンター多機能トイレパックを採用。





ALL GENDERトイレ

異性介助や男女別トイレを使いづらい方が性別問わず利用できるALL GENDERトイレ。介助者の利用時に、知的・発達障がい者が不意に外に出てしまう不安を緩和するため、あえて大便器を扉側、ベンチを奥側に設置。



男性トイレ
大型カート対応ブース

男女トイレ入口の手前に大型の手荷物カートをそのまま持ち込んで利用できる、さらに広めのブースを設置。十分なスペースを確保し、カートの車輪による傷や汚れ防止のために、壁面の一部はステンレスで仕上げている。

女性トイレ
大型カート対応ブース

大型カート対応ブースには、手洗器や化粧鏡が設置され、個室内ですべての行為が完結できるように配慮されている。

男性トイレ 全体

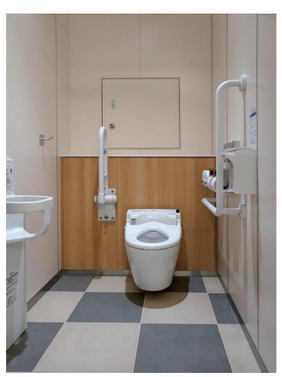
木格子の装飾が施された、折り上げ天井と間接照明により、やわらかさが演出されたトイレ空間。ブース扉は出入りしやすい折れ戸とし、扉の表裏の色を変えることで空きブースが、すぐわかるように配慮されている。

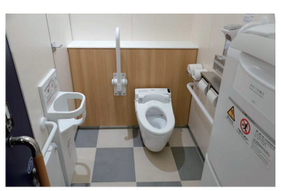
男性トイレ 洗面コーナー

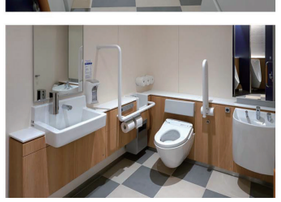
モザイクタイルでブルーの花吹雪を彩った男性洗面コーナー。お子様にも使いやすい低めのカウンターやスタイリングコーナーが設けられ、カウンター下部も車いすでアプローチしやすい形状となっている。

男性トイレ
小便器コーナー

プライバシーに配慮して小便器の間に仕切りを設置。清掃しやすいように、汚れがたまりやすい下部コーナーを、丸くカット。おもてなしのために、壁面には荷物置きの妨げにならない位置・高さに一輪挿しが飾られる。







男性トイレ 大便器ブース

ベビーシートやベビーチェア、着替え用のフィッティングボードなど、個室ごとに異なる付加機能を分散。使い勝手により選ぶことができ、混雑解消にも寄与する。

女性トイレ 洗面コーナー

真っ赤な花吹雪が、日本らしい和の趣きを感じさせる女性洗面コーナー。鏡の両サイドはタイル柄がうっすらと透ける繊細な仕様。大きな荷物を持ち込んだ際も、ゆとりをもって利用できる空間設計となっている。

2020.10 作成　無断複製・転載禁止 ©TOTO LTD. 2020 All Rights Reserved 25223

成田国際空港　第1ターミナルビル　1F到着ロビー

女性トイレ
スタイリングコーナー

ニーズにあわせて使い分けできるよう、2タイプのスタイリングコーナーを設置。拡大鏡や小物置きトレーなど、細やかなサービスが取り入れられ、壁のアロマ噴霧器からは、オリジナルの香り「Sky aroma」が漂う。

女性トイレ
大便器コーナー

ブースの出入りがしやすいように出入口幅が広くとられ、各個室内の設備がひと目でわかるピクトサインが表示されている。中央には、空間が見通せるアイランド式の手洗いコーナーを併設。

トイレ内装

トイレ壁面は、色違いのモザイクタイルにより桜吹雪が描かれ、和の趣を表現した内装デザイン。（右下）ALL GENDERトイレの壁は、知的・発達障がい者が気を散らさずに待てるようアイキャッチとなる3色使いとした。

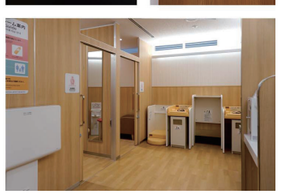
女性トイレ
大便器ブース

スーツケースを持込みできるよう、すべてのブース内空間や出入口を広めに設計された大便器ブース。

女性トイレ
大便器ブース

さまざまな身体状況の方に配慮して、すべての便器両側に手すりを設置。清掃性のよい壁掛大便器や発電式のエコリモコン、ストック用トイレットペーパーホルダーなど、管理しやすい機能が充実している。

ベビールーム



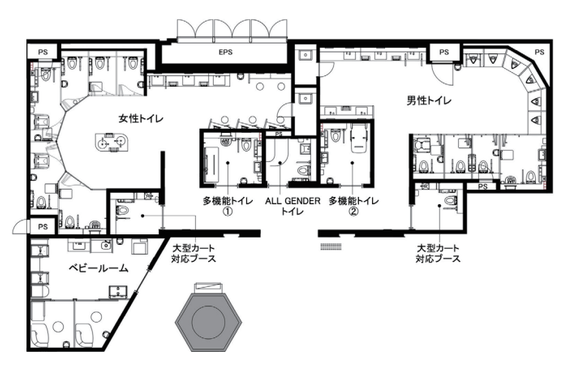
トイレに隣接するベビールームには、おむつ交換台や授乳室、調乳機、アロマ噴霧器など、さまざまな乳幼児連れが快適に利用できるように配慮した機能が完備されている。

女性トイレ
大便器ブース

女性トイレには、おむつ替え用のベビーシートが設置されたブースが2ヶ所設けられ、うち1ヶ所は手洗器付きの個室完結型となっている。

女性トイレ
大便器ブース

男女トイレ内に1ヶ所ずつ、多機能トイレの機能分散を目的として、オストメイト対応の汚物流しが設置された広いトイレブースが設置されている。



トイレ図面

混雑時でも1ヶ所に利用者が集中しないようトイレ空間全体に機能を分散し、かつ動線がスムーズに流れるよう工夫されたレイアウトになっている。

水まわりの特長

改修の経緯

成田国際空港では、日本の空の玄関口として多くのお客様をお迎えするために、ターミナル内146ヶ所のお客様用トイレのリニューアルを、2016年度より4年かけて実施。第1ターミナルのトイレでは、特に利用者の多い5ヶ所のトイレを「デザイントイレ」と位置づけ、ゾーンごとに「雪（出発コンコース）」「月（出発ロビー）」「花（到着ロビー）」という古くは万葉集でも詠われている「雪月花」をデザインテーマとし、日本人が大切にしてきた美的感覚を再現することで「日本のおもてなし」を表現した。今回、最終工事として改修された1F到着ロビートイレは、特に多くの訪日外国人を最初にお迎えする場として、「花」をモチーフに、期待感や高揚感を盛り上げる華やかな内装演出を展開している。

トイレの特長

到着ロビー横という設置環境から、混雑を緩和するため、動線がスムーズに流れるレイアウトがとられている。洗面とスタイリングコーナーを明確に分離し、多機能トイレの利用集中を分散させるため、一般トイレ内にもオストメイト用の汚物流しやベビーシートを完備。初の試みとして、多機能トイレとは別に、異性介助の利用者などに配慮したALL GENDERトイレを導入し、トイレ空間全体で機能分散を図った。また、スーツケースなどの大きな荷物を持った利用者が多く訪れるため、通路幅や個室内のスペースや器具ピッチなどは、すべてゆとりのある寸法計画とし、男女トイレそれぞれの入口付近に、大型の手荷物カートごと入室できる専用トイレを設置。シンプルな動線で安心してトイレを利用できるように配慮された。

建築概要

名称	成田国際空港 第1ターミナルビル 1F到着ロビー
所在地	千葉県成田市三里塚字御料牧場1-1
施主	成田国際空港株式会社
設計	株式会社空間デザイン
施工	株式会社JALファシリティーズ
竣工年月	（改修）2020年3月
敷地面積	11,110,000㎡
建築面積	139,000㎡
延床面積	463,000 ㎡
構造・階数	鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造）・ 地下1階、地上5階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C系
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5533系
棚付二連紙巻器:YH701
マイクロ波センサー壁掛小便器セット:XPU21A
ツインデッキカウンター（陶器タイプ）:MLWE
洗面器:L530
台付自動水栓:TENA12系
自動水石けん供給栓:TLK02S02J
クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC420W
フラットカウンター多機能トイレパック:XPDA8RS5系、XPDAALS5系
オストメイト対応マルチパック:XPSA72C系
収納式多目的シート:EWC520ARR
パブリック用折りたたみシート:EWCS500RR
ベビーチェア:YKA15R
ベビーシート:YKA25R、YKA24R
フィッティングボード:YKA41

2020.10 作成　無断複製・転載禁止 ©TOTO LTD. 2020 All Rights Reserved 25223